

2009年11月16日

(社) 熊本県社会福祉士会
会員 各位

(社) 熊本県社会福祉士会
会長 甲斐 國英
(公印省略)

2009年度熊本県社会福祉士共通基盤研修開催のお知らせ 及び実践報告演題募集のお願いについて

拝啓 晩秋の候 会員の皆様におかれましてはますますご健勝のことと思います。

今年度から日本社会福祉士会が主催していた「社会福祉士全国統一研修」に代わるものとして、都道府県支部等において「社会福祉士共通基盤研修」を実施することになりました。

これは、会員が生涯にわたって学ぶべき共通研修課程の基幹的な研修であり、社会福祉の共通基盤6領域「権利擁護」「生活構造」「相談援助」「地域支援」「福祉経営」「実践研究」を履修する研修です。(参考テキスト：新社会福祉援助の共通基盤[第2版] 上・下 中央法規)

そこで、熊本県社会福祉士会でも、今回「権利擁護」をテーマに、**2010年2月21日(日)**に「**2009年度熊本県社会福祉士会共通基盤研修**」を開催することになりました。今回の研修は基調講演及び実践報告を予定しております。

つきましては、**日頃の会員の皆様の活動を実践報告という形で募集致します**。応募方法、形式等は下記をご参照ください。日頃、皆様がそれぞれの領域でどのような実践をされ、どのようなことを感じ、どのようなことを学んでいるのか等をまとめていただき、会員の皆様に報告していただきたいと考えております。会員の皆様におかれましては、ご多忙中のところ誠に申し訳ございませんが、どうか宜しくお願い申し上げます。

なお、研修の開催要項については、決まり次第会員の皆様にお知らせいたします。
最後になりましたが、皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

記

発表テーマ・内容： 日常での活動で、支援対象者(本人及び家族等)へのかかわりを「権利擁護」もしくは「アドボカシー」という観点からまとめていただければと思います。

分野(領域)： 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、児童関連福祉施設、高齢者関連福祉施設、障がい者関連福祉施設、病院等医療関連施設、その他社会福祉士として活動している分野

応募形式： 別紙実践報告発表様式を使用し、要旨を1200字以内でまとめてください。

応募方法： 別紙実践報告発表様式に必要事項を記入の上、熊本県社会福祉士会事務局へFAXまたは郵送にてお申し込みください。

発表形式： 発表15分、質疑応答5分

締め切り： **2009年12月18日(火) 必着**

特記事項： 応募多数の場合には、分野・内容等を考慮して研修委員会にて選定させていただくことがありますのでご了承ください。

問い合わせ・申し込み先	社団法人 熊本県社会福祉士会 事務所 〒862-0976 熊本県熊本市九品寺4丁目3の1番地 電話&Fax：096-371-5670 e-mail：kumacsw@lime.plala.or.jp
-------------	--